

2液形溶剤アクリルウレタン樹脂塗り床材

ユカトップAU#600-II

高光沢

耐候性

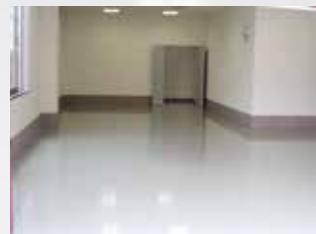
耐摩耗性

速乾

防滑

防塵

美装



冬期においても優れた速乾性を発揮し、高光沢に仕上がる塗り床材です。

特長

- 速乾性に優れ、低温環境での硬化性も優れています。
- 耐摩耗性、耐衝撃性、耐薬品性、耐油性に優れ、耐候性を有する塗り床材です。
- 艶の高い美しい仕上がりで、美装性に優れています。
- 鉛・クロムフリー、ホルムアルデヒド放散等級F☆☆☆☆☆を満たしています。

用途

- 化学工場、機械工場、自動車整備工場
- 倉庫(軽歩行路、フォールアウト通行路)
- 機械室、電気室、実験室

商品構成（塗装面積）

| 商品名 | 荷姿 | セット内容 | | 混合比 (重量比) | 備考 |
|-----------------------|---------|-------|------------------|---------------|---|
| | | 主剤 | 硬化剤 (一般用・冬期用) | | |
| ユカトップ AU#600-II | 15kgセット | 12kg | 3kg | 主剤:硬化剤 4:1 | 塗装面積 50m ² /15kgセット 13m ² /4kgセット 平滑2回塗り |
| | 4kgセット | 3.2kg | 0.8kg | | |
| 商品名 | 荷姿 | | | 備考 | 塗装面積 |
| ユカトップ Uプライマー | 18kg | | | 1液湿気 硬化形 | 塗装面積 120m ² /セット 1回塗り |
| ユカトップ Uシンナー | 16L・4L | | | 専用シンナー | |
| SPフロアー骨材 No.6、No.7 | 25kg | | | 防滑仕上げ用骨材 | |

カラーバリエーション

F-10

フォレストグリーン



F-11

グラスグリーン



F-12

アーモンドグリーン



F-14

レンガ



F-16

ライトブラウン



F-17

サンドベージュ



F-19

モスグレー



F-20

フレッシュグリーン



F-21

ライトグレー



F-22

キャラメルベージュ



F-23

リーフグリーン



F-24

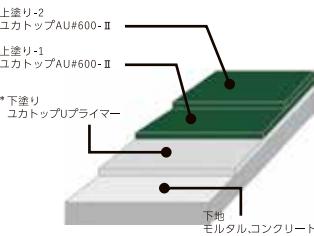
ブルーグレー

*この色見本は印刷によるもので現物の色とは差があります。色相はシントーフロアーシリーズカラーカードをご覧ください。
*その他ご指定の色に調色することも可能ですが。

標準塗装仕様

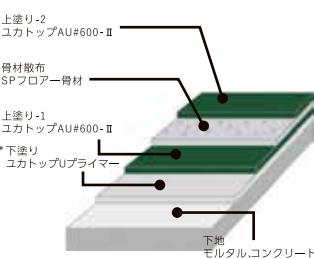
コーティング工法（平滑仕上げ）

| 工程 | 使用塗料 (希釗剤) | 希釗率 (%) | 標準塗布量 (kg/m ² /回) | 塗回数 | 工程間隔 (20°C) | 塗布方法 |
|-------|---|------------|---------------------------------|-----|-----------------|--------------|
| 下地調整 | ・モルタル、コンクリートの含水率は10%以下、pH10以下を確認する。 (ケット科学研究所製H500シリーズの場合は、含水率5%以下を確認する。) ・全面ボリッシャー、サンダー等で処理し、表面に付着しているエプロレッセス、脆弱下地(レイタンス)、突起物、浮き部分を除去する。 ・付着している汚れ、グリス、油脂等はユカトップ油面クリーナーを用いて取り除き、水洗いし、下地を十分乾燥させる。 ・ごみ、ほこり等は清掃取り除く。 ・下地の凸部分は除去する。凹部、ヘアーラック等は下塗り後、塗膜が乾燥していることを確認して速乾ユカトップパテ等で補修する。 | | | | | |
| *下塗り | ユカトップUプライマー | 無希釗 | 0.12~0.15 | 1 | 2時間~3日 | 刷毛 中毛ローラー |
| 上塗り-1 | ユカトップAU#600-II (ユカトップUシンナー) | 10~20 | 0.12~0.15 | 1 | 3時間~7日 | 刷毛 中毛ローラー |
| 上塗り-2 | ユカトップAU#600-II (ユカトップUシンナー) | 10~20 | 0.12~0.15 | 1 | 5時間以上 (歩行可能) | 刷毛 中毛ローラー |



コーティング工法（防滑仕上げ）

| 工程 | 使用塗料 (希釗剤) | 希釗率 (%) | 標準塗布量 (kg/m ² /回) | 塗回数 | 工程間隔 (20°C) | 塗布方法 |
|-------|--------------------------------|------------|---------------------------------|-----|-----------------|--------------|
| 下地調整 | 平滑仕上げと同様 | | | | | |
| *下塗り | ユカトップUプライマー | 無希釗 | 0.12~0.15 | 1 | 2時間~3日 | 刷毛 中毛ローラー |
| 上塗り-1 | ユカトップAU#600-II (ユカトップUシンナー) | 10~20 | 0.12~0.15 | 1 | 直後 | 刷毛 中毛ローラー |
| 骨材散布 | SPフロアー骨材 No.6またはNo.7 | — | 0.20~0.30 | — | 3時間~7日 | 手まき・モルタルガン |
| 上塗り-2 | ユカトップAU#600-II (ユカトップUシンナー) | 10~20 | 0.20~0.25 | 1 | 5時間以上 (歩行可能) | 刷毛 中毛ローラー |



*下塗りとして、速乾ユカトップUプライマーII、湿潤面用プライマーIIも使用できます。

※塗装仕様表中の各数值は標準的なものであり、被塗面の状態、施工環境条件などにより幅を生じる場合があります。

使用可能時間（ポットライフ）

| | 5°C | 10°C | 20°C | 30°C |
|----------|-----|------|------|------|
| 硬化剤(一般用) | — | — | 6時間 | 3時間 |
| 冬期用硬化剤 | 7時間 | 5時間 | — | — |

※ 使用可能時間を過ぎた材料は、付着性、硬化性などの著しい低下、および塗膜性能や仕上がり性に悪影響を及ぼしますので、絶対に使用しないでください。

塗重ね可能時間（工程間隔）

| | 5°C | 10°C | 20°C | 30°C |
|----------|--------|--------|--------|--------|
| 硬化剤(一般用) | — | — | 3時間~7日 | 2時間~7日 |
| 冬期用硬化剤 | 5時間~7日 | 3時間~7日 | — | — |

※ 湿度・換気などの施工条件によって時間は前後します。

注意事項

■施工上の注意事項

1. 気温および被塗面温度が5°C以下のときは塗装を避けてください。低温時には乾燥遅延など不具合が生じやすくなります。やむを得ず低温時に塗装するときは採暖対策が必要です。
2. 湿度85%RH以上のときは塗装を避けてください。被塗面の水分によって、乾燥遅延や塗膜性能を発揮できないことがあります。
3. 結露が予測される場合は塗装を避けてください。(特に早朝の結露、夕刻の露には注意してください。)
4. ワックス等が施工されていないか確認してください。施工されている場合は、専用剥離剤で除去し、水洗いを行って十分に乾燥させてください。
5. 付着しているグリス、油脂等はユカトップ油面クリーナーを用いて除去し、水洗いを行って十分に乾燥させてください。
6. 下地の凸部は研磨等で除去し、凹部、ヘアーラック等はユカトップ速乾パテ等で補修してください。
7. コンクリート、モルタル面への塗装は、表面含水率は10%以下(ケット科学研究所製H500シリーズ)または5%以下(ケット科学研究所製H500シリーズ)で、下地状態がpH10以下を確認してから塗装してください。(打設後養生期間の目安はコンクリートの場合1か月以上、モルタルの場合夏期で14日以上、冬期で21日以上です。)
8. 研削機などを使用的場合には、騒音や粉じん対策を十分に行ってください。
9. 軽量コンクリートへの塗装は避けてください。
10. 特殊コンクリート(カラーコンクリート、フェロコン、浸透型表面強化剤で処理されたコンクリート等)への施工は、下地調整してライナックス研磨機等により表面粗さを行い、下塗りとして湿潤面用プライマーIIを塗付してください。
11. 故修塗装の場合は、既存塗膜の種類によっては、溶剤などに影響によりリフィーニング、しづなどの仕上がり不良が生じる場合があります。必ず既存塗膜の種類を確認してください。
12. 被塗面は清浄な状態にしてから塗装してください。

■取扱いに関する注意

1. 周辺での火気、スパーク、高温物には注意してください、火災厳禁してください。
2. 静電気対策のため、使用的する装置などは接地してください。
3. 塗料取り扱いの際は換気を十分に行ってください。
4. 塗装中および塗料の取り扱いには必要な保護具(帽子、ヘルメット、保護めがね、マスク、手袋など)を使用し、身体に付着しないようご注意ください。
5. 吸入に関する危険物有害性の表示がある塗料を塗装する場合は、局所排気装置などを設置し、作業時には有機ガス用の防毒マスクやエアライムスクなどを着用して作業を行ってください。
6. 指定品以外の他品種、他品名の塗料との混合は絶対に行わないようしてください。
7. 容器の蓋を開ける際には、缶の内圧が上がっている場所があります。開缶時は十分に気をつけてください。
8. 塗料開缶は原則として使用する直前に開け、開缶したものはその日のうちにご使用ください。
9. 塗料は使用する前に電動攪拌機等を用いて、塗料缶の内容物を攪拌し均一な状態にしてください。
10. 主剤・硬化剤別に規定の割合で混ぜ、電動攪拌機等を用いて十分にかき混ぜてください。
11. さげ缶に小分けするときは、十分にかき混ぜたものを小分けし、使用するさげ缶はきれいなものを使いてください。
12. 硬化剤は湿気の影響を受けやすいため、保管時の水分等の混入には十分に注意するとともに、開缶後は全量使い切るようにしてください。

13. 塗料取り扱い後および塗装作業後は、手洗いおよびうがいを十分に行ってください。

14. 使用した塗装用工具は直ちにラッカーシンナー、またはユカトップシンナーで洗浄してください。

15. 塗料の保管は、承認を受けた危険物倉庫に貯蔵・管理することが必要です。

■塗装に関わる注意事項

1. 専用シンナーを必ず使用してください。色ムラ、艶ムラの原因になることがあります。
2. 希釗率、工程間隔などは、規定の数値を厳守してください。
3. 混合後は直ちに塗装してください。混合後、使用可能時間を過ぎた塗料を使用すると塗膜性能低下の可能性がありますので、規定時間内に使用してください。
4. 塗装時および乾燥中は十分に換気を行ってください。
5. 仕面上に書かれている数値は標準的なものであり、被塗面の状態、施工条件、気象条件などにより幅を生じる場合があります。
6. 屋外における新設・既設コンクリート面の下地調整後の下塗りには湿潤面用プライマーIIの使用してください。
7. 濃赤黄色系色相の場合は、窓枠等に隠れ不足により上塗り工程が増える場合があります。上塗り-1工程の色相に白または共色を用いることを推奨します。
8. 軽歩行は最終塗装後5時間(20°C)から可能ですが、早期開放は、塗膜粘着、靴跡、タイヤ跡などの不具合が生じる場合があるため、重量物等通行開放までの養生時間は1日(20°C)以上あけてください。

■緊急時の対応

1. 目に入ったときは、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
2. 皮膚に付着したときは、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外觀に変化があるときは、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
3. 蒸気、ガス等を吸入した場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
4. 飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
5. 容器からこぼれた場合や飛散した場合は、砂、布(ウエス)などで拭き取ってください。
6. 万が一、火災が発生した場合はABC粉末消火器を用いてください。

■廃棄

1. 塗料ダスト、塗料カス、使用済ウエスなどは廃棄するまで水につけておいてください。
2. 使用済みの塗料缶や塗料が付着したウエスや残塗料を廃棄する場合は、関連法規に従って産業廃棄物として廃棄してください。(河川や土壌等、環境汚染になる場所へ廃棄しないでください。)

■保管

1. 残塗料は密封して冷暗所に保管してください。
2. 子供の手の届かない場所に保管してください。
3. 塗料の保管は関連法規を遵守してください。
4. 容器はつり上げないでください。

※ 安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)を参照ください。

※ 必ず各塗料の個別カタログに記載している注意事項をご確認ください。

※ ご不明な点に関しましては、弊社問い合わせ先までご連絡願います。

くらし ゆたかに あざやかに 未来を創造するコーティング

A 神東塗料

本社 〒661-8511 兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号

☎(06)6426-3355(代) FAX(06)6429-6188(代)

製品に関するお問い合わせ

北海道 ☎(0123)32-0431 FAX(0123)34-6199 北陸 ☎(076)262-1305 FAX(076)262-1315 四国 ☎(0897)65-4550 FAX(0897)65-4576
東北 ☎(022)285-7915 FAX(022)285-7813 名古屋 ☎(052)612-0293 FAX(052)612-0318 九州 ☎(092)472-2222 FAX(092)473-5777
東京 ☎(03)5690-0544 FAX(03)5690-0553 大阪 ☎(06)6426-3763 FAX(06)6429-6268
静岡 ☎(054)245-0135 FAX(054)247-4091 中國 ☎(082)264-6822 FAX(082)264-6821 https://www.shintopaint.co.jp/

本カタログの内容・仕様等について予告なく変更することがあります。ご了承願います。